

## 学童保育と作業療法士の連携事業

「作業療法」は、日常生活や社会生活での「暮らしやすさ」を取り戻すための支援で、「作業療法士」は、その専門家です。「生活の場」である学童保育に「作業療法士」がやってきたらどうなるでしょう？

みんなと同じようにできないために一緒に遊べなかったり、言葉で伝えるのが下手でみんなを怒らせたり、そんな子どもたちの不器用さを改善するための方法を、毎日の生活の様子から見つけ、どんなふうに補えば楽になるのかを、作業療法士さんが教えてくれます。

独立行政法人福祉医療機構の助成(WAM 助成)により、岡山県学童保育連絡協議会が全国で展開している連携のモデル事業が、宮城県多賀城市で始まります！



## セミナー「学童保育に作業療法士がやって来る！」

日時：11月28日(火)9時～11時半(受付開始9時15分)

会場：多賀城文化センター・市民センター 展示室

対象：放課後児童クラブ(学童保育)関係者・作業療法士・その他関心のある一般

日程と内容：

9:30～9:45 連携事業の概要：糸山智栄氏（岡山県学童保育連絡協議会会長）

9:45～10:45 講演「作業療法と学童保育の連携」：小林隆司氏（首都大学東京教授）

10:45～11:30 トークセッション：「全国の事例から連携の意味を学ぶ」小林隆司氏・糸山智栄氏

参加費：無料

申込み：当日参加可能ですが、会場準備の関係で、多賀城市の関係者以外で参加を希望される方は、できるだけ事前に下記の内容を、宮城県学童保育緊急支援プロジェクトまでご連絡ください。

[miyagi\\_gakudou0311@yahoo.co.jp](mailto:miyagi_gakudou0311@yahoo.co.jp) 090-1930-4908 FAX 022-215-9867

主催：岡山県学童保育連絡協議会

共催：一般社団法人宮城県作業療法士会・宮城県学童保育緊急支援プロジェクト  
特定非営利活動法人 MIYAGI 子どもネットワーク

協力：首都大学東京大学院人間健康科学研究科作業療法科学域・小林隆司研究室

後援：宮城県・多賀城市（予定）

助成：独立行政法人福祉医療機構 平成29年度社会福祉振興助成事業（WAM助成）



← 宮城県学童保育緊急支援プロジェクト宛 →



参加希望者氏名：

連絡先（電話 or アドレス）：

立場：放課後児童クラブ関係者 障害児施設等関係者 作業療法士 心理職 研究者

行政職員 その他（ ）